

三味線発表会
(長唄・現代曲)



平成25年3月24日 日
12時開演(18時終演予定)
牛込笹笥区民ホール
(地図裏面)

入 場 無 料

お問い合わせ 090-9953-1032 きねいえ な み
杵家七三

ごあいさつ

本日は、お忙しい中、御来場頂きまして、ありがとうございます。

七三会（なみかい）も二十回目を迎えることが出来、これもご来場下さる皆様の御支援と、出演者の努力に支えられての事と感謝しております。

賛助出演の先生方、ゲスト出演で花を添えて頂きます皆様、その他、スタッフの皆様にはお骨折り頂き、ありがとうございます。

去年、二〇二二年十一月には、エイベックスから「『和楽花道中 杵家七三傑作撰』」ボカロ曲を演奏して戴いたく」をリリースさせて頂き、念願のメジャーデビューを果たしました。

CDリリースに至るまでの、ニコニコ動画での活動を支えて下さった皆様には感謝の念に堪えません。

これからも時代に合った邦楽器のあり方を、追求していきたいと思っております。

どうぞ最後までごゆっくりお楽しみくださいませ。

今後とも、ご指導ご鞭撻の程、よろしくお願い致します。



杵家七三

番組

一 傷林果 しょうりんか 【Bad Apple】

原曲「Bad Apple」上海アリス幻樂団作曲

アレンジ「Bad Apple! feat. nomico」Astroemia Records 一次編曲

本曲 福島頼秀 二次編曲

〔三味線Ⅰ〕 杵家七三

〔三味線Ⅱ〕 岩渕明子

〔箏・十七絃〕 大島菜穂子

〔笛・尺八〕 竹井誠

〔尺八〕 水川寿也

〔打楽器〕 仙波清彦

二 勝三郎連獅子

〔唄〕

杵屋勝四郎

杵屋巳津也

杵家弥登孝

〔三味線〕

岩本美緒

杵家七三

杵屋裕光

〔笛〕 竹井誠

〔小鼓〕 仙波清彦

〔大鼓〕 盧慶順

〔太鼓〕 望月太津之

三 岸の柳

〔唄〕

杵家弥登孝

〔三味線〕

関根弥津子

杵家七三

四 新曲浦島

〔唄〕

杵屋勝四郎

杵屋巳津也

東音福田眞規

東音半田昌恵

〔三味線〕

玉井三枝子

杵家七三

杵屋五三魅

杵屋裕光

〔笛〕 竹井誠

〔小鼓〕 島村聖香

〔立鼓〕 仙波清彦

〔大鼓〕 盧慶順

〔太鼓〕 望月太津之

一時頃

五 末広狩

〔唄〕

東音半田昌恵

〔三味線〕

河合千恵実

杵家七三

六 都鳥

〔南大塚サークル〕

〔三味線〕

杵家弥七東生

吉田典子

〔蔭囃子〕 島村聖香

山田桂

〔笛〕 竹井誠

杵家七三

〔唄〕 東音半田昌恵

筒井恵美子

杵家弥登孝

鈴木和子

〔三味線〕 林武子

古屋納子

阿部多美子

境絢子

七 梅の栄

〔唄〕

杵屋巳津也

東音福田眞規

〔三味線〕

川崎順子

杵家七三

[舞台面]

八 外記猿 [板橋サークル]

[三味線]

杵家弥七東生

小松文字

[笛] 竹井誠

梅澤佳代

[太鼓] 望月太津之

清水寿子

[唄] 東音半田昌惠

杵家七三

杵家弥登孝

田澤都代子

橋本恵子

[舞台面]

九 那須野

[唄]

杵屋巳津也

[三味線]

西田岳史

東音福田眞規

杵家七三

杵家七智三

二時頃

十 舞踊「颯踏」

さっとう

長澤勝俊作曲

川合杏奈振付

[舞踊] 川合杏奈

[打楽器Ⅰ] 盧慶順

[打楽器Ⅱ] 島村聖香

[笛] 竹井誠

十一 俄獅子

[唄]

東音半田昌惠

[三味線]

小倉登喜子

西川浩平門下

[笛] 澄川武史

[太鼓] 望月太津之

杵家七三

十二 供奴

〔唄〕

杵屋巳津也

東音半田昌恵

〔三味線〕

岩本恵奈

杵家七三

〔笛〕竹井誠

〔太鼓〕望月太津之

十三 娘七種

〔北とぴあサークル〕

〔三味線〕

大貫政美

塩谷稔

竹鼻雅美

伊藤稲子

杵家七三

野本陽子

安斉キエ子

菊地静代

長野道子

太田盛子

〔笛〕竹井誠

〔鼓〕仙波清彦

〔太鼓〕盧慶順

〔太鼓〕望月太津之

〔唄〕杵屋巳津也

東音福田眞規

杵家弥登孝

〔三味線〕

石井信子

佐藤和代

守屋滋子

古川悦子

勝山利恵子

杵屋裕光

木村由利子

山崎和子

杵家弥七東生

野部千鶴子

浦山啓子

十四 風流船揃

〔唄〕

東音半田昌恵

杵屋巳津也

〔三味線〕

石井君枝

杵家七三

西川浩平門下

〔笛〕遠藤悠紀

〔太鼓〕望月太津之

三時頃

十五 鏡獅子

〔唄〕

杵屋巳津也

東音半田昌恵

杵家弥登孝

〔三味線〕

櫻井喜代美

杵家七三

杵屋裕光

〔笛〕 竹井誠

〔小鼓〕 仙波清彦

〔大鼓〕 盧慶順

〔太鼓〕 望月太津之

十六 越後獅子

〔唄〕

杵屋巳津也

東音半田昌恵

〔三味線〕

長谷川澄子

杵家七三

〔笛〕 竹井誠

十七 小鍛冶

〔エポールレカルチャースクール〕

〔三味線〕 杵家弥七東生

永浜茂子

杵家七三

堤和子

曾我部よし

山村陽子

〔唄〕 東音半田昌恵

杵家弥登孝

〔舞台面〕

十八 鶴亀

〔唄〕

杵家弥登孝

〔三味線〕

佐藤よしえ

杵家七三

西川浩平門下

〔笛〕 澄川武史

〔太鼓〕 望月太津之

十九「和楽・千本櫻」

原詞原曲黒うさP「千本桜」

歌詞文語訳綾部ふゆ

編曲水川寿也

〔ボーカル〕 佳館杏之助

〔笛〕 竹井誠

〔三味線〕 杵家七三

〔尺八〕 水川寿也

〔二十五絃箏〕 大島菜穂子

〔打楽器〕 仙波清彦

〔十七絃箏〕 岩渕明子

四時唄

二十 綱館

〔唄〕

〔三味線〕

杵屋勝四郎

杵家七三浩

〔笛〕 竹井誠

杵屋巳津也

杵家七三

〔小鼓〕 仙波清彦

杵家弥登孝

杵屋裕光

〔大鼓〕 盧慶順

〔太鼓〕 望月太津之

二十一 土蜘蛛

〔唄〕

〔三味線〕

杵屋勝四郎

結城大花子

〔笛〕 竹井誠

杵屋巳津也

杵家七三

〔小鼓〕 島村聖香

杵家弥登孝

杵屋五三魅

〔立鼓〕 仙波清彦

東音半田昌恵

杵屋裕光

〔大鼓〕 盧慶順

〔太鼓〕 望月太津之

二十二 汐汲

〔大久保サークル〕

〔唄〕

〔三味線〕

東音福田眞紀

山我宏子

西川浩平門下

〔笛〕 遠藤悠紀

杵家弥七東生

〔太鼓〕 望月太津之

塚本須美子

二十三 吉原雀

〔唄〕

杵屋勝四郎

杵屋巳津也

杵家弥登孝

東音半田昌恵

〔三味線〕

宮本カヲル

杵家七三

杵屋五三魅

杵屋裕光

〔笛〕 竹井誠

〔小鼓〕 島村聖香

〔小鼓〕 望月太津之

〔立鼓〕 仙波清彦

〔太鼓〕 盧慶順

五時頃

二十四 鞍馬山

〔唄〕

東音半田昌恵

杵家七三

花澤賢子

〔三味線〕

二十五 娘道成寺

〔唄〕

杵屋勝四郎

杵屋巳津也

杵家弥登孝

〔三味線〕

枇杷阪憲子

杵家七三

高橋純子

杵屋裕光

〔笛〕 竹井誠

〔小鼓〕 仙波清彦

〔太鼓〕 盧慶順

〔太鼓〕 望月太津之

二十六 たぬき

〔唄〕

藤山新太郎

〔三味線〕

杵屋裕光

杵家七三

〔笛〕 竹井誠

〔太鼓〕 島村聖香

■ 賛助出演 (五十音順)

杵家弥登孝 (唄)

杵家弥七東生 (三味線)

杵家弥七佑美 (後見)

杵屋勝四郎 (唄)

杵屋五三魅 (三味線)

杵屋裕光 (三味線)

杵屋巳津也 (唄)

島村聖香 (囃子)

仙波清彦 (囃子)

竹井誠 (囃子)

東音半田昌恵 (唄)

東音福田眞規 (唄)

望月太津之 (囃子)

盧慶順 (囃子)

■ ゲスト (五十音順)

大島菜穂子 (箏)

川合杏奈 (舞踏)

水川寿也 (尺八)

佳館杏ノ助 (ボーカル)

■ 協力

杵家会

エポーレカルチャースクール

三絃さゝや

Hacotan* (はこにワークスデザイン)

本田恵子

(順不同)

■ 杵家七三稽古場のご案内

○ 自宅個人稽古（予約制）

TEL 090-9953-1032

豊島区東池袋五ー四十一ー八（竹井）

<http://www.kineienami.jp/>

○ エポーレカルチャースクール

（月3回火曜 10:30～12:30）

TEL 0120-3333-855

<http://www.epaule.co.jp/>

○ 板橋サークル

（月3回火曜 14:30～16:30）

○ 北とぴあサークル

（月3回木曜 9:30～14:00）

○ 南大塚サークル

（月3回金曜 10:00～12:00）

サークル分室

○ 大久保サークル

（月2回金曜 15:15～17:15）

講師 杵家弥七東生

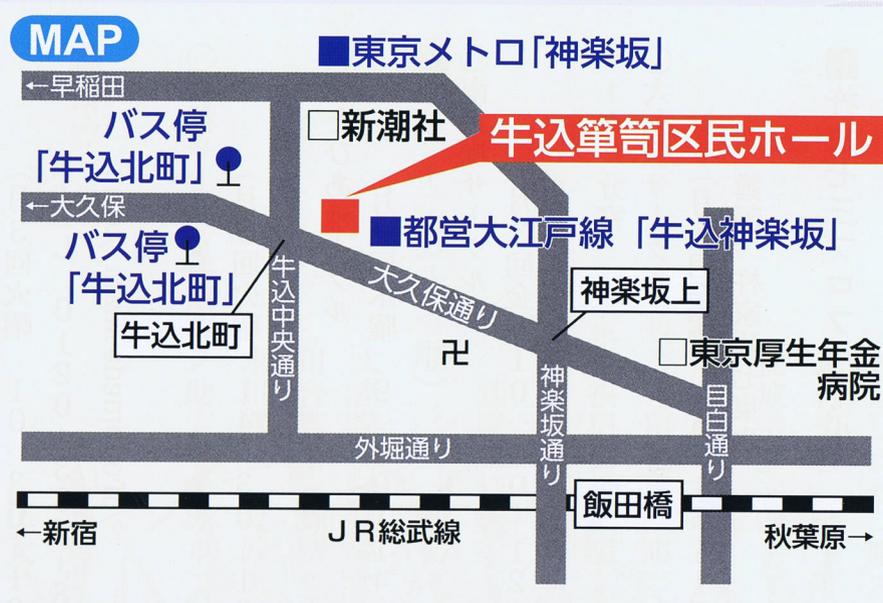
■ 杵家七三プロフィール

1956年生まれ。東京芸術大学邦楽科卒業。

長唄三味線・現代邦楽三味線の演奏家として、国内、国外における、多数の公演に参加。ライブ活動も精力的に行っている。

文教大学教育学部非常勤講師・長唄杵家流理事・日本音楽集団団員。2009年「CD「Rhapsody」をリリース。

2012年、「和楽花道中 杵家七三社中 傑作撰」ボカロ曲を演奏して戴いた」でメジャーデビュー。



牛込筆筒区民ホール 〒162-0833 新宿区筆筒町15番地

アクセス (地下鉄)大江戸線「牛込神楽坂」A1 出口より徒歩0分
東西線「神楽坂」2番出口より徒歩10分
(都バス)飯62系統 小滝橋車庫前～都営飯田橋駅 または
橋63系統 小滝橋車庫前～新橋駅「牛込北町」下車

★駐車場はございません。コインパーキングをご利用ください。



携帯電話・腕時計のアラームなどは音が鳴らないようにあらかじめ開演前に設定をお願いいたします。
また、客席内でのご飲食はご遠慮いただけますようお願いいたします。
ビデオ撮影・写真撮影・録音はご遠慮ください。